

天満屋倉敷店 2018年6月の画廊予定

◎ 4階美術画廊

会 期	内 容
5/30(水)～6/4(月)	<p>小さな名品展</p> <p>現代洋画壇で活躍されている画家のミニアチュールから6号サイズの油彩、水彩、デッサン、ドローイングなどを集め一堂に展覧いたします。静物画や風景画などを中心に気軽に掛けられる大きさの作品約40点を出品いたします。 <出品予定作家> 笠井誠一、土井原崇浩、遊馬賢一、石橋久美、金丸悠児、菅野夏子、鬼沢泰治、はりたつお、福岡通男、松田環、港信夫、吉川龍 他</p>
6/6(水)～6/11(月)	<p>ゆう工房 食の器展</p> <p>備前焼作家・金重有邦氏監修のもと、金重周作先生、金重陽作先生、齋藤理先生の3人の作家による工房です。備前焼だけでなく釉薬ものもこなし、名匠・金重素山が晩年を過ごした牛神下窯で日夜制作に励んでいます。本展では、日々の生活の中で食卓に彩りとうるおいをもたらす食の器を幅広く出品いたします。</p>
6/13(水)～6/18(月)	<p>田中里奈 作品展</p> <p>2017年度の改組新第4回日展で2度目の特選を受賞された新進気鋭の作家・田中里奈先生の倉敷天満屋初個展です。日展において「版画の伝統の良さと現代性を兼ねそなえた、個性的で独得の世界を創り出している。」と評されたように、動物と自然の共生をテーマに木版画と油彩画でその熱い想いを力強くダイナミックに表現されています。今展では、新作の木版画、油彩画あわせて約30点を出品いたします。</p>
6/20(水)～6/25(月)	<p>夏の掛軸展</p> <p>朝顔や六瓢、金魚、鮎、彩色山水など手頃で飾りやすい図柄の夏物の掛軸を一堂に展示販売いたします。あわせて、お盆用の各宗派の掛軸や、風鎮、色紙、色紙額などの小物も販売いたします。</p>
6/27(水)～7/2(月)	<p>倉敷天満屋新店オープン10周年記念 秀 art studio 展 2018</p> <p>倉敷市玉島の沙美海岸で倉敷芸術科学大学名誉教授の美術作家・高橋秀先生が主宰する「秀 art studio」。長年にわたり制作してこられた熊本県蓮華院誕生寺多宝塔の障壁画を完成させ今春熊本で初披露されるなど、米寿を迎えられ益々活躍されている高橋秀先生の見ごたえのある作品を中心に、奥様で布貼り絵作家の藤田桜先生、秀 art studioで講師をつとめる真重涼香先生、岡村勇佑先生、佐伯裕一先生の作品を一堂に出品いたします。</p>

作成：美術画廊担当 国光

営業時間 毎日午後6時閉場

※6/5・12・19・26は閉廊日

いずれも会期最終日は、午後4時に閉場いたします。

お問合せ

天満屋倉敷店 販売計画

TEL 086-426-2205

FAX 086-426-1136

※会期・タイトルは都合により変更することがあります 9/1